Season2

Episode 1: A Spotlight on the EAQG!

|  |  |
| --- | --- |
| Susan Matson: | 皆さん、こんにちは。司会のスーザン・マトソンです。今日はフォルトゥナート、ニーノ、ジャルディニアも一緒です。ニーノはレオナルド社の品質担当エグゼクティブ・ディレクターです。さらに、EAQGセクター・リード、IAQGオペレーション・カウンシルのリード、EAQGアーリー・キャリア・プログラムのリードも務めています。そしてつい最近、ニーノはIAQG標準評議会の副議長にも就任しました。 |
| Susan Matson: | 番組へようこそ、ニーノさん。 |
| Nino Fortunato: | こんにちは、ありがとうございます。スーザンさん、ありがとうございます。お話できて嬉しいです。 |
| Susan Matson: | こちらこそ、嬉しいです。ニーノさん、IAQGの構造についてリスナーの皆さんに理解していただくために、IAQGは3つの地域に分けられています。アメリカ大陸にはAAQG、アジア太平洋諸国にはAPAQG、そしてEAQGがあります。 |
| Susan Matson: | では、EAQGの地理的範囲について、リスナーに説明していただけますか？ |
| Nino Fortunato: | EAQGは欧州セクターと呼ばれています。 そこには、正式な欧州共同体全体に加え、英国、また、場合によってはアフリカもEAQGの地域内に含まれ、中東の、イスラエル、トルコも含まれます。 |
| Nino Fortunato: | また、ロシアからのメンバーもいますが、現在、戦争による制裁措置に従うため、彼らは活動停止中です。私たちは状況を監視しており、早期に解決して、すべてのメンバーによるグローバルな活動と貢献を再開したいと考えています。 |
| Susan Matson: | さまざまな国々、人々、文化、方言があるようですね。では、どのようにして皆さんは集まったのですか？EAQGの起源は何ですか？ヨーロッパは狭いわけではないですからね。 |
| Nino Fortunato: | もちろんです。多様性という点では、ヨーロッパには多くの国があり、多くの企業があり、さらには非常に関連性の高い企業が一緒に集まっています。 |
| Nino Fortunato: | 私たちは欧州諸国と企業が、アジア諸国と共にIAQGの設立に参加しましたが、このセクターの組織においては、各セクターの独特な文化や産業状況を尊重したいと考えました。そのため、IAQGではもちろんグローバルに活動しつつも、各セクター内で強い地域的な存在感を示し、誰もが協会と密接に連絡を取る機会を提供しようとしています。 |
| Nino Fortunato: | そして、これは欧州のセクターではさらに顕著です。欧州のセクターでは、ボーイングやエアバス、レオナルドといった大企業グループだけでなく、中小企業の声も聞くために、私が所属するような小規模な企業も巻き込むという考えから始めました。結局のところ、中小企業は航空宇宙および防衛のサプライチェーンの屋台骨なのです。 |
| Nino Fortunato: | ですから、サプライチェーンの品質向上に全力を尽くしており、それらは私たちのビジョンにとって非常に重要です。そのため、私たちはヨーロッパで、アフィリエイトと呼ばれる特別な会員カテゴリーを実際に作り始めました。この方法により、会員は必ずしもすべての義務要件を満たす必要がなくなります。 |
| Nino Fortunato: | それは、多くの専門家やその他のリソースを提供することを意味します。私たちは小規模な企業にも門戸を開いていますし、実際にそうしてきました。私たちの会員の中には、100人規模の企業もありますが、私たちが目指していることにとって、非常に重要で意義深いことです。彼らはこのネットワークの恩恵を受けるために入会し、そして彼らの視点を提供しています。 |
| Nino Fortunato: | これは非常に効果的なことです。非常に効果的であることが証明されています。現在、私たちは約20のアソシエイトメンバーとフルメンバーが半々にいます。 つまり、これらのメンバーは比較的大きな企業で、要件を満たすことができる立場にあります。 要件には、参加や会員資格などの面で、努力を提供することを求めていますが、2021にはアフィリエイトができ、アフィリエイトの中には、できるだけ多く参加してもらうため、ヨーロッパの業界団体からも受け入れを始めました。 |
| Nino Fortunato: | 業界団体は、ヨーロッパの多数の企業を引き入れています。ですから、EAQGを通じてIAQGがカバーする範囲は、非常に広範かつ広大だと思います。また、言語、国、企業間の競争といった多様性も考慮すると、非常に複雑で高度に発達した環境であると言えるでしょう。 |
| Susan Matson: | そうですね、排他的ではなく、包括的にこれらすべての組織とアフィリエイトメンバーシップを含めていることが、過去1年間で本当に成長した点ですね。常に新しい機会を模索し、EAQGから本当に多くの新しい会員が生まれています。 |
| Susan Matson: | では、どのようにして取り組みを合理化しているのでしょうか？ さまざまな国々には、それぞれ異なる規制上の問題があり、独自性があります。 それをどのように合理化するのでしょうか？ また、各国、各組織、各業界団体とどのように協力し、一貫性のある調和のとれた取り組みを行っているのでしょうか？ |
| Nino Fortunato: | ええ、他の業界と同様に、我々も年に2回、会議を主催しています。そして、最近ボルドーで開かれた会議では、ヨーロッパで再び会議を開催できるよう、開催期間をさらに長くする予定です。このように、すべてのメンバー、特に小規模なメンバーでも参加しやすくなります。 |
| Nino Fortunato: | そして、大きな国際会議と一貫性のある参加の層を作りました。しかし、私たちはこの分野で、ローカルな、つまりヨーロッパのローカルなものを創り出そうとしています。ローカルと言っても、もちろん、誰かが笑うかもしれません。なぜなら、私がローカルと言うと、それは広いローカルな機会だからです。ごく最近、私たちが下した最新の決定は、国際的なチームであるPSCIです。 |
| Nino Fortunato: | ちなみに、私はスポンサーを務めています。APスポンサーです。PSCIのスポンサーであることを誇りに思っています。しかし、PSCIでは、SCMHの利用を促進し、ヨーロッパや小規模企業からの要件をPSCIに取り入れるためのネットワークを構築しました。私たちは、地域的な視点からでも、協会のグローバルな取り組みと連絡を取る機会を得られるようなものを作り出しているのです。 |
| Nino Fortunato: | もちろん、一貫性は基本であり、非常に重要なものです。なぜなら、私たちは、何が起こっているのかを認識するという期待を高めているからです。これが第一歩です。これほど多くのメンバーがいて、これほど多くの専門家が関わっている場合、私たちは「わかりました、何が起こっているのかを可能な限り明確かつ簡単に皆さんに知らせます」という約束もします。 |
| Nino Fortunato: | これがIAQGの戦略です。これが私たちが貢献できる方法です。また、これはチャンスでもあります。なぜなら、私たちの活動は実質的にボランティアによって支えられているからです。ですから、私たちは、これらの機会を可能な限り最も簡単な方法で提供しようとしています。そこで、私たちはこのような会議を開催しています。 |
| Nino Fortunato: | General assembly はIAQGレベルのもので、General meetingはEAQGの欧州ローカルレベルのものです。そして、私たちはフルメンバーで構成される執行委員会を持っています。ヨーロッパでは最近、執行委員会の会議を増やすことを決定しました。これは、IAQGの進化を完全にフォローし、可能であれば推進するために、さらに多くの時間を共有するためです。 |
| Nino Fortunato: | この期間において、IAQGは多くのことを行っていることに気づかれるでしょう。多くの新しいプロジェクトがあり、近い将来に期待される結果や成果があります。そのため、欧州のセクターは、これらのすべてに積極的に関与し、貢献しようとしています。 |
| Nino Fortunato: | 特筆すべきこととして、例えば、IAQGのグローバル・ローカルレベルで単一のSDOと協力していくため、私たちは習慣を変えようとしている、と言ってもいいでしょう。これはつまり、ヨーロッパのセクターでは、もはやヨーロッパのローカル標準開発組織と協力して標準を発行することはなくなり、すべての協会をアメリカの協会に統合しながら、私たちが今後進む共通のプロセスに非常に積極的に取り組んでいるということです。 |
| Susan Matson: | はい、そしてそれは、あなたが副議長に就任したばかりの組織、IAQG 標準化評議会の一員であるということです。 その領域に迅速に移行し、なぜ単一の SDO 単一の流通を目指すのでしょうか？ 私が読んだところによると、それは合理化を図り、市場への製品投入をより迅速に行うためだということです。 あなたはそれに同意しますか？ |
| Nino Fortunato: | はい。以前、グローバルに考え、ローカルに行動しなければならないと申し上げたとき、私たちはEAQGにやや偏りすぎていました。私たちが標準を発行、配布、管理し、提供する方法においてローカルに偏っていたのです。業界に対する私たちの価値も同様です。 |
| Nino Fortunato: | このルートは、私が言いたいのは、つまり、SDO（標準開発団体）が本質的に私たちの標準を発行することで、世界のさまざまな地域で、一貫性のない市場投入時期をもたらしたということです。多くの官僚主義的なものがあり、管理が本当に複雑でした。ある国で標準が発行されるまでに、他の国と比較して何年もかかりました。 |
| Nino Fortunato: | そこで、EAQG内で、このプロセスを合理化し、単一のプロバイダーに頼ることで、つまり、パートナーですが、本質的にはサービスプロバイダーに頼ることで、タイムリーに、市場投入までの時間を短縮できることに気づきました。そして、実際に、私たちはそれを実行しています。 |
| Nino Fortunato: | これは、変革プログラム、変革プロジェクトを生み出します。そのため、組織全体の変革として細心の注意を払って管理しなければなりません。これは最近ヨーロッパで取り組んだ課題であり、ここ2～3ヶ月で私たちは非常に活発に、多くの作業を行いました。 |
| Nino Fortunato: | 私は意図的にヨーロッパ企業のチームを立ち上げました。より変化を求められるものが新しいものを設計すべきという原則に従い、新しいプロセスの策定に貢献するためです。そして、これが私たちがやっていることです。 |
| Susan Matson: | だから変化するのです。そして、皆さんも非常に情熱を傾けていることの1つが、プロセスの変化だけでなく、人々の変化です。そして、私が主に話したいことの1つが、皆さんのアーリーキャリアプログラムに対する情熱です。IAQGに新しい人材をどのように取り入れているのでしょうか？ |
| Nino Fortunato: | ええ、正直に言うと、私たちは2018年に、つまりCOVID以前に開始しました。そして、企業に可能性を示しました。はい、潜在能力の高い、賢い、しかし、まだ、ある意味では企業に飼い慣らされていない、アーリーキャリアの人材を特定することです。一定の年数を経ると、自分自身をそこに導いた元々のエネルギーを失い、少し反抗的になります。なぜ企業はこれほどまでに制約が多いのかと自問するのです。ですから、2018年にすでに、このようなリソースを当協会に注入したことで利益がもたらされました。変化をもたらすエネルギーという点で。 |
| Nino Fortunato: | そして、私たちはCOVIDを経験し、今、そのプロジェクトをアメリカ大陸とヨーロッパで再開しています。ええ、私は個人的にそのプロジェクトに関わっています。彼らがスポンサーとなり、メンターとなり、彼らを連れてこようとしています。まず第一に、彼らは今年6月にこのプロジェクトを始めました。そして、まず第一に、私たちが何者なのかを理解することです。ただし、あまり説明しすぎないように。 |
| Nino Fortunato: | 私たちは多くのことを行なってきました。そして、皆さんもよくご存じのように、コミュニケーションの面、外部からどのように見られているかという点、ウェブサイトやその他あらゆる面でです。ですから、この分野でのキャリアにおける最初の課題は、デジタルネイティブ世代の人々にとって私たちがどれほど適しているかということです。この点について、どのようにお考えですか？ですから、彼らに多くの指導資料を与えることなく、私たちは彼ら全員に、私たちがどのような存在であるかについて、各自で認識してもらうよう求めています。 |
| Nino Fortunato: | これはベンチマークでもあり、この種の優秀な人材にとって我々がどれほど魅力的であるかを測る方法でもあります。この種の優秀な人材から我々がどのように見られているかということです。そして、嬉しいことに、すでに何人かがチームに参加し、積極的に働き始めてくれています。 |
| Nino Fortunato: | これは素晴らしい結果です。新しい人材を投入することで、組織の将来を確かにすることができるからです。他の企業と同様に、我々も後継者計画とロケット（優秀な人材）を確保する必要があります。高い潜在能力を持つ人材を確保する必要があります。彼らは、品質に関して言えば、他の人々と比較すると、専門性や成熟度が低いかもしれません。しかし、彼らは、我々の業務に多くの、時には挑発的な変化をもたらすことができます。 |
| Nino Fortunato: | 世界全体が変化している中で、品質が同じままでいられるとは考えにくいのです。そして、私は個人的に、すべての主要な団体がその方向に動き始めていると考えています。また、私は、ヨーロッパにおけるような、国や言語の多様性だけでなく、知識や専門分野の多様性という観点からも、企業が製品やサービスにおいて最高レベルの品質を実現できるよう、魅力的な人材を確保する必要があると考えています。 |
| Nino Fortunato: | もちろん、彼らは優秀な人材ですが、優秀な人材だけではありません。エンジニアリング、製造、その他多くの部門から人材を集めました。財務部門の人材もいます。財務部門は、品質以外のコストを扱う部門です。 |
| Nino Fortunato: | しかし、財務部門の人材を関与させなければ、遠くまで進むことはできません。ですから、このキャンペーンは、年齢、経験、専門分野、そしてもちろん国、言語、その他あらゆるものに多様性をもたらすことを目的としています。 そして、その多様性を管理することは本当に素晴らしいことです。 |
| Susan Matson: | とても楽しいことだと思います。そして、あなたが言ったことが気に入りました。世界が変化しているのに、品質を同じままにしておくことはできません。私たちが全面的に行っていること、つまり、社員やアーリーキャリアプログラム、3つの異なる出版物から1つに統合したSDOについて話しているかどうかに関わらず、私たちは変化しています。 |
| Susan Matson: | 私たちは変化しています。進化しています。 リーダーシップ会議で、明日からの計画を立てたばかりだと思いますが、その中で、あなたが触れたいと思った、変化のための他のイニシアティブはありますか？ |
| Nino Fortunato: | しかし、IAQGでは変化や新しい取り組みに非常に力を入れてきたと思います。 あなたはいくつか例を挙げましたが、よくご存じでしょう。 デジタル変革は、私たちのプロセス、考え方を本当に変革しました。 そして、私たちは今もその恩恵を最大限に活用し、その潜在能力を最大限に引き出すことができる立場にあります。 |
| Nino Fortunato: | ですから、私の意見では、今こそエコシステムという言葉を使うべき時です。AIMMをはじめ、現在私たちが有するすべてのもの、AIMMは、実質的に新しい製品ラインであり、IAQGが価値を提供し、ステークホルダーに価値を提供するための新しい方法です。 |
| Nino Fortunato: | 私たちは今、それらすべてを強化し、これまで以上に、私たちがグローバルな価値提案として行っていることを考えなければなりません。私たちのステークホルダーの要求を満たすため、私たち自身から、私たち自身から始めるのです。なぜなら、私たちの会社やそのメンバーは、この協会の第一のステークホルダーだからです。ですから、私たちは新しいことをする必要があるとは言いません。 |
| Nino Fortunato: | 私たちはすでに多くの新しいことを行っていますが、これまでに行ってきたすべてのことをより強固なものにするために、さらに強化しなければなりません。つまり、組織、SDOの業務方法、SDOが提供する機会、そして、それらを十分に活用できる立場にあるということです。それでは、市場に製品を投入するまでの時間を短縮できるかどうかを見てみましょう。 |
| Nino Fortunato: | 確かに、もしそう見られることがあるとすれば、それは、多くのプロセスを伴う巨大な協会であり、もちろん信頼性が高く、非常に安定した基準を提供しているが、時間がかかる、という見方でしょう。しかし、私たちは間違いなく、よりダイナミックでありたいと考えています。ですから、今こそ、私たちが所有するすべてのツール、システム、効果的にするために整えたものを活用すべき時なのです。 |
| Susan Matson: | そう、価値をアピールし、人々を大切にし、前進する。それでは、最後に一つだけ質問させてください。ニーノさんはどうですか？IAQGに関わるようになったきっかけは何ですか？以前から活動されていたことは存じています。 |
| Nino Fortunato: | ええ、しばらく前からいます。2014年に参加しました。ですから、創設者や初期からのメンバーではありません。少し遅れて参加したのです。レオナルドはそれ以前のことです。当社は、ADAQGの創設者の地域グループに所属していました。私は、IT、ビジネスプロセスの改善、そして品質の分野でキャリアを積んできました。 そして、私の経歴が、ネットワークのベンチマーキングやネットワークの活動のようなものに、ある意味で自然に私を導いたのです。 |
| Nino Fortunato: | そして、レオナルドの電子事業がIAQGに参加した際には、代表に選ばれたことを非常に嬉しく思いました。レオナルドは、それまでフィンメッカニカが金融クラスター企業であったのに対し、単一企業、単一事業会社であるという考えを強化しました。 |
| Nino Fortunato: | そして、単一企業となったことで、単一のメンバーにもなりました。IAQGのメンバーの1社となり、その代表を務めることになったことを、私はさらに誇らしく思っています。IAQGでの私のキャリアと、私の関与は、私の会社の変化とともに成長してきました。そして、私は、IAQGで同僚たちと社内ネットワークを共有し、IAQGでの取り組みから最善のものを引き出すという考え方を強く信じています。 |
| Nino Fortunato: | 私たちは、メンバー代表者間で、また、私たちの会社が関与し、認識を維持するために何をするべきかについて、何度も話し合いました。そうすれば孤立するリスクを回避できるからです。これは二重の意味を持ち、つまり、社内とIAQGの両方で活動しなければならないということです。ですから、私がIAQGで行うことは、会社で行うことの鏡像です。そして、それは私にとって非常に満足のいくものであると思います。 |
| Susan Matson: | 素晴らしいですね。ありがとうございます、ニーノさん。お時間をいただき、また、EAQGが取り組んでいることやIAQGの世界であなたが取り組んでいること、そして今後取り組むことについてお話いただき、光を当てることができて嬉しく思います。すべての取り組みが成功することをお祈りしています。 |
| Nino Fortunato: | ありがとうございました。ではまた。 |
| Susan Matson: | ありがとうございました。またお会いしましょう。以上、スーザン・マトソンがお送りしました。IAQGクオリティ・ホライズンをお聞きいただきありがとうございました。それではまた次回まで、ご安全に。 |